

たちばなだより

平成30年4月発行



写真▶左上：新年会 右上：ひな祭り・昼食 左下：ひな祭り・おやつ 右下：お花見

今号の主な記事

- ・巻頭言、施設長挨拶、各行事報告、その他 P 2～5
- ・人事往来、今後の行事予定、編集後記 P 6

巻頭言

社会福祉法人 茶屋の園

理事長 木所 まさ子

今年の春は、例年より早く桜の開花宣言があつて、桜前線が日本各地を足早に駆け抜けて行きました。今更ながら季節の流れの早さを強く感じる今日この頃です。お陰様でご利用者の皆様も厳しい冬の寒さを乗り越え、元気に暖かい春を迎えることができました。

本号の「たちばなだより」では、新年会からお花見まで、当園の行事をご紹介しております。こうした行事ではボランティアの皆様による楽器演奏やクラブ活動など様々な形でご協力を頂きました。このように地域の皆様と交流を深めご利用者さんが楽しそうにされておりますのを拝見し私たちも大変嬉しく存じております。

さて新年度を迎え「社会福祉充実計画」に基づいて、各種の事業に本格的に取り組むことになっております。この計画は単に大規模修繕などハード面での整備にとどまらず、これから20年先を見通したものにしたいと考えております。

この計画の実現に向けて、法人関係者をはじめ全職員が一丸となって努力してまいりますので、皆様のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

施設長挨拶

たちばなの園白糸台

施設長 漆原 尚幸

施設長を拝命して2年度目を迎え、介護や福祉について様々な思いを巡らせ、微力ながら「たちばなの園白糸台」のご利用者がより楽しく幸せな生活を送って頂くことを願って努めてまいりました。

このため働く職員たちが仕事を楽しく幸せな生活を送っていることが必要であり、常に「明るく雰囲気の良い職場」づくりを心がけてまいりました。

また、今年度に予定している大規模修繕についても、ご利用者にとつて、より快適な生活空間を提供できるよう、また職員が効率的で質の高いサービスを提供できるよう配慮することが必要だと考えております。

この重い職責を全うすることは必ずしも容易ではありませんが、法人役員関係者をはじめ、地域の皆様のご指導と激励を頂きながら、全職員が一致協力して努めてまいりたいと考えております。

たとえ歩みはゆっくりかも知れませんが「確実に・よりよい施設」を目指して今後とも懸命に努力してまいりますので、皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。

今年度の取組み

昨年度は、社会福祉法人の制度改正が進められるなか「社会福祉充実計画」に沿って、屋上防水改修工事、電動ベッドの更新（眠りスキヤンの導入）、ナースコールの更新、オゾン脱臭除菌装置の敷設開始及び送迎車の入替えなどを行ってまいりました。

平成30年度は、東京都からの補助金を視野に入れて、大規模修繕及び空調設備、内外装の補修（風呂場の壁に富士山の絵を検討）、非常放送設備の更新、オゾン脱臭除菌装置の敷設、照明のLED化、太陽光発電（大災害時の電源の検討）などの関連事業を実施する予定です。

このほか、食事の質を向上できるよう、新しい機能を持った厨房設備の導入、食事に季節感を一層感じられるような食器の更新などを行う予定です。

また職員研修については、外部講師に依頼して年間を通じて「移乗」についての研修を実施する予定です。このほか外部研修として、先進的な取組みを行っている他の施設に職員を参加させ、職員の資質の向上を図ります。

（漆原）

行事報告

◆新年会行事◆

年明け恒例の新年会が、1月14日(日)1階地域交流スペースで行いました。

今年も八幡町囃子連の皆様をお迎えして、獅子舞演舞、お囃子を披露していただきました。

獅子舞が登場し、皆様の今年の無病息災を願い、お囃子の新年にふさわしい音色にご利用者の皆様は楽しまれている様子でした。

今年も八幡町囃子連の皆様のご協力を賜り、大盛況で終えることができました。

(伊藤(太))



○節分行事○

2月2日(金)に、各フロアにて節分の行事を予定しておりましたが、インフルエンザ感染者の発生により、残念ながら豆蒔きをすることが出来ませんでした。

来年は、今年の方も併せて「鬼は外、福は内」と元気に吹き飛ばしたいものです。左の写真は昨年に行われた行事の様子です。

(森)



☆ひな祭り行事☆



3月2日(金)に、ひな祭りの行事を1階の地域交流スペースで行いました。

七段飾りのひな人形と桃の花を飾り、ご利用者の皆様に「桃の節句」の雰囲気味わって頂きました。

出し物として、三味線を演奏できる介護職員より、懐かしい曲を披露して頂き、ご利用者の皆様は聴き入り、喜ばれている表情が見受けられました。

たくさんのご利用者の皆様の歌われる声が聞かれて、楽しまっているのが伝わる良い行事となりました。

(稲田)

◎花見行事◎



4月4日(水)に、お花見行事を行いました。武蔵野森公園へ出向き、今年の春は暖かかったため、ソメイヨシノは散っていました。他の桜が咲いており、またチューリップやパンジーなどのお花もたくさん咲いていました。参加したご利用者の皆様は晴天の中、春のお花に囲まれ、笑顔が耐えませんでした。(伊藤・福田)

◎ザ・選択食◎

「ひつまぶし」が辛勝！
鶏つくね丼 or ひつまぶし

今回は、4月の選択食をご紹介します。ご利用者の皆様が、2つの異なるメニューから食べたいメニューを事前に選び、召し上がったことを月に1回行っております。

どちらのメニューも美味しそうですが、僅差で「ひつまぶし」に軍配があがったようです。(朝井)



☆今号のクラブ紹介☆
〜アートクラブ〜

今年1月から始まった当施設の新しいクラブをご紹介します。月に2回行われる「アートクラブ」です。

初回は、ピーマンの絵を描き、ピーマンを触って、においを嗅いで、また食べて視覚だけでなく五感で感じながら、先生の見本に沿って描いていきます。

個性豊かで楽しい作品が出来上がり、参加されたご利用者はとても喜ばれておりました。(河原田)



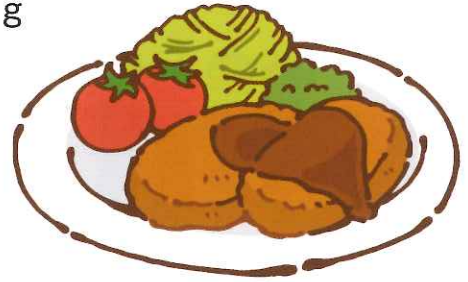
今号の春レシピ



春キャベツたっぷりのメンチカツ

材料(2人分)

- 春キャベツ・・・3～4枚
- たまねぎ・・・1/4個
- 卵・・・1個
- 小麦粉・・・大さじ2
- 塩こしょう・・・適宜
- 合いびき肉・・・150g
- サラダ油・・・小さじ1
- 片栗粉・・・大さじ1
- パン粉・・・25g
- 揚げ油・・・適宜



作り方

- 1 キャベツは太めの千切りにし、2つまみ程度の塩を全体にふる。しんなりしたら、水分をしぼる。
- 2 たまねぎはみじん切りにし、サラダ油で炒めて粗熱をとる。
- 3 キャベツ、合いびき肉、たまねぎ、卵 1/2 個、片栗粉、塩こしょうをすべてボールに入れて、よく混ぜる。
- 4 肉だねを丸く成形し、小麦粉、残り半分のとき卵、パン粉をまぶし、160℃に熱した油で中に火がとおるまでじっくり揚げる。
- 5 よく油をきって、お皿に盛り付けてできあがり (朝井)



デザート

4月1日(日)、たちばなの園白糸台では19回目の開所記念日を迎えました。昼食に特別な献立が用意され、ご利用者の皆様は美味しく召し上がっていただきました。

ご利用者の笑顔にあふれ、地元の皆様にも親しみをもっていただけるような施設になるよう、より一層の努力をさせていただきます。また来年は20周年を迎えるにあたり、施設整備を始め、内装も一新して参りたいと思います。

(漆原)

たちばなの園白糸台
【開所記念日】

◇ヘルシーフード展◇

4月7日(土)にビッグサイトにて行われたヘルシーフード展に参加してまいりました。たくさんサンプルをいただきました。
(廣田・森・朝井)



人事往来



(退職)
○松永 俊正

3月31日付 (介護職員)

(管理課)

今後の行事予定

- 5月
 - ◇端午の節句行事 5月2日(水)
 - ◇誕生会・祝膳(2階) 5月9日(水)
- 6月
 - ◇外食会 6月6日(水)
 - ◇誕生会・祝膳(3階) 6月13日(水)
 - ◇会食会 6月20日(水)
- 7月
 - ◇七夕行事 7月4日(水)
 - ◇誕生会・祝膳(4階) 7月11日(水)
- 8月
 - ◇誕生会・祝膳(2階) 8月1日(水)
 - ◇納涼祭 8月4日(土)

茶屋の園サービス理念

- 1 個人の尊厳を守り、自由と生きがいのあるサービスを行います。
- 2 笑顔と愛情のこもった良質なサービスを行います。
- 3 安全で安心の出来るサービスの提供を目指します。

編集後記

今号も無事に発行することが出来ました。今号より、担当者が変わりましたが、これからも「たちばなだより」をよろしくお願ひ致します。ホームページも併せてご覧ください。
(河原田)

社会福祉法人茶屋の園情報誌(年3回発行)「たちばなだより」第68号(春号) 2018年(平成30年)4月発行
編集・発行 たちばなの園白糸台 漆原尚幸
〒183-0011 府中市白糸台6-2-17
TEL 042(358)0221
FAX 042(335)7717
☆たちばなの園白糸台(特別養護老人ホーム)
☆併設型短期入所生活介護(シヨートステイ)
☆居宅介護支援事業所

茶屋の園では個人情報取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。